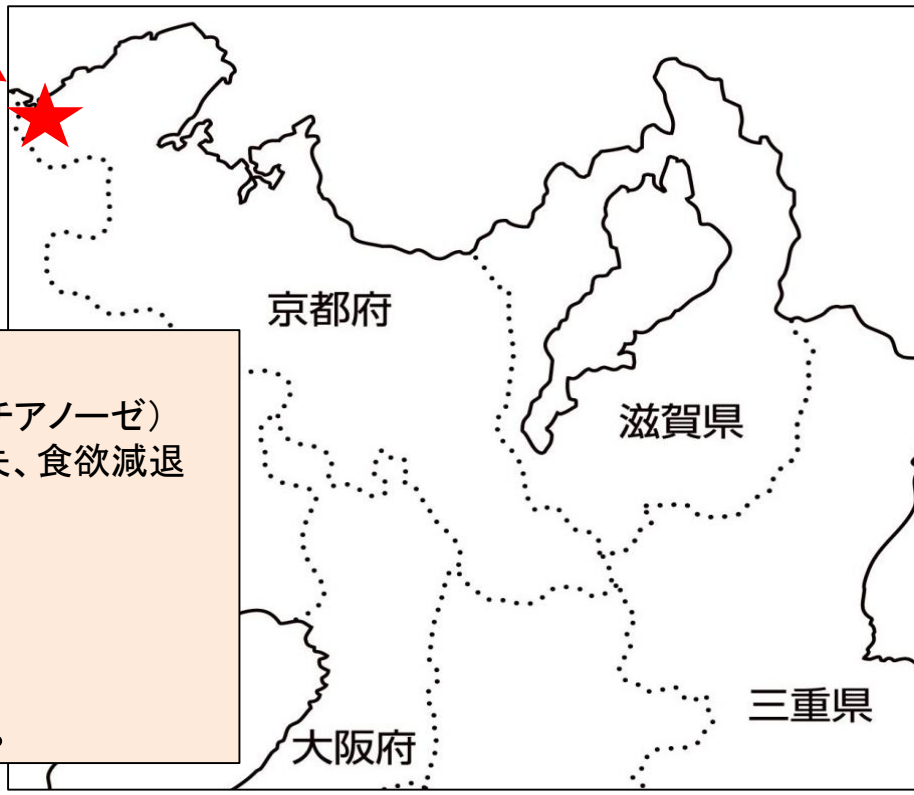
京都府内(京丹後市)で1頭の捕獲野生いのししから豚熱ウイルスを確認！

6月２９日に京丹後市で捕獲された野生いのししから豚熱ウイルスが確認されました。令和７年度、府内では７頭目の確認です。

引き続き衛生対策の徹底と、異常の早期発見・早期通報をお願いします。

★豚熱ウイルス陽性いのしし捕獲地点



【豚熱の特定症状】

- 耳、下腹部、足等の紫斑（チアノーゼ）
- 40℃以上の発熱、元気消失、食欲減退
- 結膜炎、目やに
- けいれん、後ろ足の麻痺
- 皮下出血、血便

この様な症状があれば、直ちに当所に通報して下さい。

管内の飼育豚、いのししにはワクチン接種をしていますが、油断せず衛生対策をしっかり行い、感染のリスクを下げましょう！

以下について、いまいちど点検をお願いします！

- ☑ 毎日、豚やいのししの健康観察をしてください。異常があればすぐ通報！
- ☑ 出入りする車両や飼育施設周辺の消毒を徹底してください。
- ☑ 飼養衛生管理区域専用の衣服・長靴を着用してください。
- ☑ ネットや柵、コンパネなどを活用し、**いのしし、ねずみなどの野生動物の侵入や接触の防止対策をしてください。**

京都府山城家畜保健衛生所　TEL：0774-52-2040（休日・夜間は転送されます。）
FAX：0774-52-2030